

## 1. はじめに

Dynamics and Design Conference 2017では、「今、次代を支えるダイナミクスを考える」を総合テーマとして、機械力学・計測制御部門に幅広く関連する研究者・技術者が一同に会して議論し、機械工学を基盤とする技術の更なる発展とそれに基づく社会への貢献を期したいと考えている。

テーマ16. スマート構造システム

テーマ17. 動的計測

テーマ18. 折紙の数理的バイオメティックス的展開と産業への応用

テーマ19. マルチボディダイナミクス

テーマ20. 大学・企業におけるダイナミクス・デザイン教育

## 2. 日程および開催場所

日程 2017年8月29日(火)~9月1日(金)

場所 愛知大学 豊橋キャンパス

## 3. 学会内容等

テーマ1. 機械・構造物における非線形振動とその応用

テーマ2. 振動基礎

テーマ3. 板・シェル構造の解析・設計の高度化

テーマ4. 耐震・免震・制振

テーマ5. ダンピング

テーマ6. 音響・振動

テーマ7. サイレント工学

テーマ8. モード解析とその応用関連技術

テーマ9. 自動車の制振・防振

テーマ10. 流体関連振動・音響のメカニズムと計測制御

テーマ11. ロータダイナミクス

テーマ12. 福祉・健康工学、感性計測・設計

テーマ13. ヒューマンダイナミクス

テーマ14. 細胞、組織、臓器のダイナミクスとその応用

テーマ15. システムのモニタリングと診断

## 4. 学会に参加して

今回の学会に参加し、テーマ6. 音響・振動のセッションにおいて「小型軸流ファンに回転揺動変位を与えたときの振動励起」と題し、口頭発表を行った。今回の発表では質疑応答の時間が十分に取れていたため、たくさんの方々から質問・意見等をいただくことができ、今後研究を進めていく上で参考になった。また専門の方々から意見をいただく機会が今までなかったため大変有意義であった。

他のテーマでの講演を聴講することで自分自身の見識を広げることができた。

学会に参加し、学んだことをこれからの卒業研究指導や自身の研究推進に生かしていきたい。